APNIC58 参加支援プログラム 活動報告

橋本 宏熙

東京大学江崎落合研究室 B4





橋本 宏熙

はしもと こうき / Kohki Hashimoto

所属:東京大学江崎落合研究室

学年: B4

専攻:電子情報工学



学生フォーミュラ



ネットワーク構築・運用



Capture The Flags

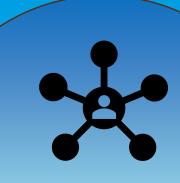


ハッカソン



海外旅行

なぜ APNIC58 に参加したか?



ネットワークを 研究する意義を 見つける

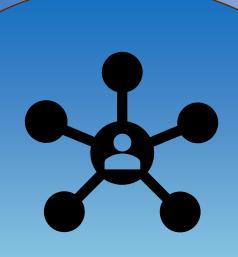




1 ネットワークは既に人々が満足できるレベルまで完成されている

ネットワークを研究する 必要性とは? 2 人々は現在、AIという世界を変え うる力を手に入れようとしている **Geoff Huston**

Is Infrastructure Security a Market Failure?



なぜDNSSECは 普及しないのか? 経済学的に、現在のインターネットの価値はアプリケーション層にある

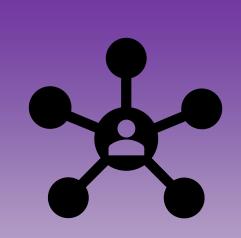
2 共通インフラ層がコモディティ化 し価値を失っている

3 アプリケーション層における セキュリティ技術に発展が必要?

共通インフラ層には価値はない?

Alexandra Huides

Build IPv6 networks on AWS



なぜ IPv6 なのか?

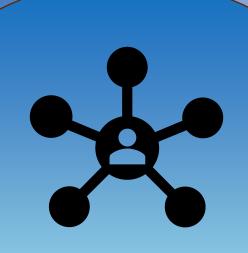
1 ネットワーク拡張性の向上

7 構築経験を積むことの重要性

3 NAT の削減

4 グローバルな接続の簡素化

共通インフラ層の改善が イノベーションを加速させる!!

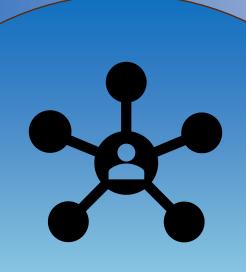


ネットワークを研究する 必要性とは? 1 一般的な人々が使用するのには、 十分に発達しているのは事実

2 開発者にとっては、まだまだ改善する余地がある

3 改善することで、よりイノベーションを加速することができる

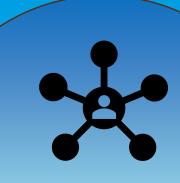
4 イノベーションの加速は価値ある 上層の発展を手助けする



1 ネットワークはまだまだ研究する 余地が残っている

ネットワークを研究する 意義 2 共通インフラ層の発展が結果的に利益を生むことを説明していくことが重要

なぜ APNIC58 に参加したか?



ネットワークを 研究する意義を 見つける





海外のネットワークエンジニア と交流するには?

英語力は十分?



海外のネットワークエンジニア と交流するには? 必要なのは、積極的に話そうとする姿勢!!





















今後の展望



ネットワークを 積極的に 研究する



ネットワークを 研究する意義を 広めていく



海外のネットワーク エンジニア と交流する



- 支援をしていただいたJPNIC、そして参加の機会をくださったAPNIC参加支援プログラムに、 心より感謝申し上げます。
- このプログラムを通じて得られた貴重な経験は、今後の研究やキャリアに大いに役立てていきたいと考えています。
- 本プログラムはAPRICOT2023に参加された山本 桃歌先輩より紹介していただきました。私も 彼女のように、後輩へと本プログラムを紹介 していこうと思います。

参加したセッション Day 1, 2

Day1 9/2

APNIC Workshop Closing Social

Day2 9/3

AP Star Meeting

参加したセッション Day 3

Day3 9/4

- Newcomers Session
- APNIC Opneing Ceremony and Keynotes
- Technical Session 1
- Technical Session 2
- NextGen and Leadership BoF
- Welcom Social

参加したセッション Day 4

Day4 9/5

- IPv6 Deployment
- Panel Discussion on Disaster Resilience: Pacific Islands and the need for robust infrastructure andmitigation plans
- APNIC/First Security Track 1
- Technical Session 3
- Lightning Talks

参加したセッション Day 5

Day5 9/6

- Open Policy Meeting Policy SIG 1
- Tutorial: Build IPv6 networks on AWS: Use cases, lessons learned and reference architectures
- APNIC Member Meeting 1
- APNIC Member Meeting 2
- Closing Social

Thank you!!

